

別記第1号様式（第7条第1項）

- 旅館業法の許可を受け、函館市内で旅館・ホテル営業および簡易宿所営業を営む方、ならびに
　　住宅宿泊事業法の届出をして函館市内で住宅宿泊事業を営む方が対象になります。
 - 本補助金の申請は1宿泊施設ごとに行ってください。

記

1 申請者（企業・個人事業者）概要

所在地	〒000-0000 函館市○○町○○番○○号																
申請者名	フリガナ		カブシキガイシャ ハコダテ														
	法人名または屋号		株式会社 函館														
	選択	<input checked="" type="checkbox"/> 法人	法人番号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		<input type="checkbox"/> 個人事業者	生年月日														
	旅館業法の許可番号				函保生第○○号												
	住宅宿泊事業法の届出番号																
	代表者役職名			代表取締役													
	フリガナ			ハコダテ						タロウ							
代表者氏名			姓 函館						名 太郎								

担当者氏名	函館 次郎	メールアドレス	○○○@○○.jp	
連絡先	固定電話	○○○-○○-○○○○	携帯電話	○○○-○○○-○○○
通知書 送付先				

2 事業の内容

申請施設	フリガナ	ハコダテホテル
	施設名	函館ホテル
申請施設住所	〒000-0000 函館市○○町○○番○○号	
業種	<input checked="" type="checkbox"/> 〈旅館・ホテル〉 <input type="checkbox"/> 〈簡易宿所〉 <input type="checkbox"/> 〈民泊〉	
事業概要	<input checked="" type="checkbox"/> 〈システム改修〉 <input type="checkbox"/> 〈新たなシステムの構築〉 <input checked="" type="checkbox"/> 〈ハードウェア購入〉 <input type="checkbox"/> 〈ソフトウェア購入〉	
	(補助事業等の内容) 宿泊税の徴収に必要なレジシステムの導入およびハードウェアの購入 レジシステム導入 1式 デスクトップパソコン 1台	
	(補助事業により見込まれる効果) 宿泊税の徴収に係る事務負担の軽減および宿泊税の円滑な徴収	

3 補助金の交付申請額の算出根拠および補助事業に要する経費の配分

経費区分	内 容			補助対象経費 (税抜き)
システム改修・構築・修正	システム名または事業者名	宿泊管理システム (株)函館システム		
	事業スケジュール	令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日		
	事業内容	システム改修 宿泊税の追加		
	宿泊施設情報 ※複数施設で同じシステムを使用している場合は、各施設の情報を記入	①	施設名称	
			所在地	
		②	施設名称	
			所在地	
		③	施設名称	
			所在地	
ハードウェア購入	購入機器	〇〇社製 デスクトップパソコン 型番〇〇 1台		
	納品予定日			
ソフトウェア購入	購入ソフトウェア			
	取得予定日			
補助対象経費合計 (①+②+③)				A 1,000,000 円
補助金（函館市補助金）申請額				A × 1/2 以内
※千円未満切捨 ※上限 50万円				500,000 円

※補助対象経費には、消費税や支払いに係る振込手数料を含まないこと。

※必要に応じ行を追加し、記載しきれない場合は複数枚の提出も可能とする。

4 経費の配分調書

(単位：円)

補助事業に要する経費総額	負担区分				備考
	函館市補助金申請額	函館市以外の補助金等の額	自己負担額	その他	
1,100,000	500,000	500,000	100,000		

消費税等の、補助対象外の経費も含めた総額を記載してください。

※共通第1号様式 令和7年度 函館市宿泊税システム整備費補助金交付申請書の「3 補助事業等に要する経費」と同額です。

※北海道の補助金の申請様式と記載方法が異なりますのでご注意ください。

消費税等の、補助対象外となる自己負担分の経費を記載してください。